

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	SI	学部・学科	国際教養学部
学 年	4 年	派遣国	韓国
派遣大学	高麗大学		
期 間	2025 年 9 月 1 日～ 2026 年 6 月 22 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / 学外の学生寮 / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / その他 ()					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン		冷暖房	◎	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (2) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩) で、約 (1) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	40000 円	外食、食堂、コンビニ
学用品購入費	1000 円	
交通費	5000 円	ソウルなどへの列車代
交際費	20000 円	友達と遊ぶ
その他	10000 円	日用品、コスメ

合計

円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

鳥致院は、治安が良く、安全に生活できる地域でした。日中はもちろん、夜間でも大学周辺には学生が多く、人通りもあるため大きな不安を感じることはありませんでした。留学中は危険な場面や犯罪に遭遇することもなく、安心して学業や日常生活に取り組むことができました。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(10) ヶ月間	保険料	(14) 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

<p>滞在都市／町 (世宗)</p> <p>私が留学した都市は、韓国の世宗特別自治市にある鳥致院（チョチウォン）です。自然が豊かな落ち着いた雰囲気のある街です。ソウルまでは列車で一時間半で、近くには大田という大きな都市もあります。学生向けの飲食店やカフェ、スーパー、病院、銀行、コンビニなど生活に必要な施設が充実しており、日常生活で不便を感じることはほとんどありませんでした。また、物価はソウルと比べて比較的安く、外食や買い物もしやすい環境でした。</p> <p>大都市と比べると娯楽施設や観光地は少ないものの、その分静かな環境で学業に集中することができました。休日には KTX やバスを利用してソウルや釜山など各地へ旅行し、韓国のさまざまな地域の文化や歴史に触れることもできました。チョチウォンはソウルとは違ってローカルであるため、韓国の日常生活や地域文化を身近に体験できました。</p>
--

【学業編】

1. 大学情報

大学	高麗大学	所在地	世宗
最寄空港	清州空港	空港からの距離	30km
空港⇄大学	(列車) *移動手段		
学生数	8000 人	留学生数	30 人
学部	College of Science and Technology College of Pharmacy College of Global Business College of Public Policy College of Culture and Sports Division of Smart Cities *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	College of Public Policy *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Korean culture and knowledge		Introduction to English linguistics	
午後		English education and evaluation	Introduction to English linguistics English education and evaluation	Subculture and media	

② (3)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前		Sociology of disaster			
午後	Sociology of disaster North Korean human rights Organizational behavior		North Korean human rights Organizational behavior	Reading global Korean literature	

3. 履修内容

科目	Korean culture and knowledge		
履修期間	9月～12月	単位数	3
授業内容／形態	<p>韓国の歴史や習慣、食べ物など韓国の文化について具体的に学ぶ。授業でフィールドワークがあり、3回ソウルに行き、歴史的建造物や美術館を訪れる。グループで韓国の文化についてプレゼンテーションがする。</p> <p><授業形態>一斉授業、ディスカッション</p>		
成績	P		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	English education and evaluation		
履修期間	9月～12月	単位数	3
授業内容／形態	<p>英語評価における概要や評価プロセスと評価方法の理論的、実践的なことを学んでいく。評価の種類などについて学び、評価情報に合わせてデジタル評価ツールを作成することもある。英語教育がどのようなものかを学んでいく。</p> <p><授業形態> 一斉授業、ディスカッション</p>		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	第二言語習得論	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	Introduction to English linguistics		
履修期間	9月～12月	単位数	3
授業内容／形態	<p>英語学入門の授業である。言語の科学的研究で使用される基本的な概念と分析手法を探究する。様々な言語現象から、人間、動物、機械の言語システムの現象について学んでいく。</p> <p><授業形態> 一斉授業、ディスカッション</p>		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	Linguistics	
	単位数		

	担当教員	
--	------	--

科目	Subculture and media		
履修期間	9月～12月	単位数	3
授業内容／形態	日本のアニメや K-POP などの文化がどのように人気になっていったのか、社会にどのような影響を与えているのかを学ぶ。主に、日本のアニメと韓国の K-POP について授業内で紹介される。 <授業形態> 一斉授業		
成績	B+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	Sociology of disaster		
履修期間	3月～6月	単位数	3
授業内容／形態	災害に社会に及ぼす影響、社会が災害にどのような影響を与えているか、復興過程、リスク管理のあり方を学ぶ。 <授業形態> 主に、教授がスライドを使って進める一斉授業、授業内で課題に取り組む		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	Global issues	
	単位数		
	担当教員		

科目	Organizational behavior		
履修期間	3月～6月	単位数	3
授業内容／形態	会社の組織で人がどのように行動するかを学ぶ。組織内の人間行動や意思決定、リーダーシップの仕組みを理解する。 <授業形態> 一斉授業 & グループワーク		
成績	A		
YCU 振替予定	科目	特講	
	単位数		

	担当教員	
--	------	--

科目	North korean human rights		
履修期間	3月～6月	単位数	3
授業内容／形態	主に北朝鮮の人々の人権がどのようなものか歴史的背景から学ぶ。また、北朝鮮だけでなく、ヨーロッパやアメリカなどの事例も含めながら理解を深める。北朝鮮における人権問題の実態と国際社会の対応について考察する。 <授業形態> 一斉授業、ディスカッション		
成績	C+		
YCU 振替予定	科目	国際人権法	
	単位数		
	担当教員		

科目	Reading global Korean literature		
履修期間	3月～6月	単位数	3
授業内容／形態	「パチンコ」という本を読みやドラマを見ながら、在日韓国人の歴史やその背景について学ぶ。韓国文学を通して歴史・文化・社会問題を国際的視点から理解を深める。 <授業形態> 一斉授業、ディスカッション		
成績	A		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

今回の韓国留学は、私にとって人生の中で最も充実した一年となりました。留学前は、韓国語と英語の語学力を向上させること、異文化の中で生活することで視野を広げることを目標としていましたが、実際に一年間生活してみると、それ以上に多くの学びや成長を得ることができました。

留学先では英語で行われる授業を受講し、留学生同士の会話も英語が中心でした。そのため、英語で自分の意見を伝えたり、グループワークで積極的に発言したりする力が身につきました。一方で、韓国語を話す機会は自分から行動しなければ増えない環境だったため、韓国人学生に積極的に話しかけ、食事やカフェ、旅行などを通して交流を深めました。最初は間違えることを恐れて思うように話せませんでした。が、「間違えても伝えようとするのが大切だ」と考え方を変えてからは、少しずつ自然に会話ができるようになり、自信を持って韓国語を使えるようになりました。この経験から、自ら行動することの大切さを改めて実感しました。

また、留学中は世界各国から来た留学生と交流する機会が多くありました。国によって考え方や価値観が異なることを知り、自分の常識だけで物事を判断しない姿勢を身につけることができました。授業やグループワークでは、それぞれが異なる意見を持っていたため、相手の考えを理解し、尊重しながら協力することの重要性を学びました。この経験を通して、多様な価値観を受け入れる柔軟性やコミュニケーション能力が大きく成長したと感じています。

さらに、留学生活では語学や学業だけでなく、人とのつながりの大切さも学びました。韓国人学生や留学生など多くの人と出会い、一緒に勉強したり旅行に行ったり、何気ない日常を過ごした時間は、かけがえのない思い出となりました。国籍や文化が違って、お互いを理解しようとする気持ちがあれば信頼関係を築けることを実感しました。また、日本文化を紹介する国際交流イベントでは、自分が当たり前だと思っていた日本の文化や習慣を改めて見つめ直す機会にもなり、日本についてより深く考えるようになりました。

もちろん、留学生活は楽しいことばかりではありませんでした。授業についていけず苦労したことや、言葉がうまく伝わらず悔しい思いをしたこと、文化や生活習慣の違いに戸惑うこともありました。留学当初は、部屋を二回も変えてもうということもありました。しかし、そのたびに自分で解決方法を考え、周囲の人に助けをもらいながら乗り越えることで、困難な状況でも前向きに行動する力や、自立して生活する力を身につけることができました。

一年間の留学を終えた今、私は語学力だけでなく、人間的にも大きく成長できたと感じています。積極的に挑戦する姿勢、多様な価値観を受け入れる柔軟性、自分の考えを伝える力は、今後の学業や就職活動、そして社会人になってからも必ず生かせると考えています。また、海外で生活したことで、将来は国際的な環境で働き、多くの国や地域の人々と関わる仕事に挑戦したいという目標もより明確になりました。

この留学で得た経験や出会いは、私にとって一生の財産です。新しい環境へ一歩踏み出す勇気を持つことで、自分の可能性は大きく広がることを実感しました。これからも留学で培った語学力や行動力を磨き続け、世界で活躍できる人材を目指して努力を続けていきたい

と思います。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

今回の留学を通して身につけた語学力や行動力、異文化理解を、今後の学業や将来のキャリアに積極的に生かしていきたいと考えています。留学中は、授業がすべて英語で行われる環境で学びながら、韓国人学生と積極的に交流することで、英語と韓国語の両方を実践的に身につけることができました。今後も継続して英語と韓国語を学び続け、さらに高いレベルの語学力を身につけたいと考えています。

また、留学を通して、多様な価値観を持つ人々と協力することの大切さや、自分から行動することで新しい経験や人とのつながりが生まれることを学びました。今後も新しい環境や困難な状況を恐れず、主体的に挑戦する姿勢を大切にしていきたいです。

就職活動では、この留学経験を通して培ったコミュニケーション能力や異文化理解、行動力を自分の強みとして伝え、海外と関わる仕事や、多くの人や地域をつなぐ仕事に携わりたいと考えています。

今回の留学で得た経験や出会いは、とても貴重なものでした。この経験に満足することなく、これからも語学学習や自己成長を続け、国際的な視野を持って社会に貢献できる人材を目指して努力していきたいと思います。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学をしたいと思う気持ちが少しでもあるならば、絶対に挑戦すべきです。私は、やるかやらないかで迷ったときは、「挑戦しなかったことを後悔したくない」という考えを大切にしています。その思いから留学を決意しましたが、今では心から「あの時挑戦して本当に良かった」と感じています。留学は語学力を伸ばすだけでなく、自分自身を大きく成長させてくれる貴重な経験になります。新しい価値観に触れ、多くの人との出会いを通して、視野が大きく広がりました。

また、留学前にはできるだけ語学の勉強をしておくことをおすすめします。私は留学当初、自分の語学力に自信がなく、外国人の学生に話しかけることをとても怖く感じていました。そのため、最初の頃は思うように会話ができず、悔しい思いをすることもありました。しかし、「間違えてもいいから話してみよう」と意識を変え、毎日積極的にコミュニケーションを取ることを続けた結果、少しずつ自信がつき、自然に会話を楽しめるようになりました。もちろん、留学中でも語学力は大きく伸びますが、留学前に基礎的な会話力や単語を身につけておけば、初日から積極的に交流でき、より充実した留学生活を送ることができると思います。

留学では、自分から行動することが何よりも大切です。待っているだけではなく、自分から話しかけたり、イベントや旅行に参加したりすることで、多くの出会いや学びが生まれます。不安や緊張は誰にでもあります。その一歩を踏み出す勇気が、かけがえのない経験につながります。留学で過ごした時間は、きっと一生の財産になります。ぜひ失敗を恐れずに挑戦し、多くのことを吸収して、自分だけの素晴らしい留学生活を送ってほしいと思います。